

資料 2 - 3 市民等の意識調査

1. 実施概要と調査内容

表 2-3-1 アンケート調査の実施概要

(1) 調査対象地域	行田市内全域
(2) 調査対象者	市民：行田市に現住する満 18 歳以上の男女(計 1,500 名) 活動団体：行田市において景観づくりに関わる活動実績を有する団体(計 18 団体)
(3) 調査方法	郵便による配布・回収並びに電子申請による回答
(4) 調査期間	令和 5 年 9 月 15 日～10 月 2 日 (計 18 日間)
(5) 回答状況	市民：630 通/1,500 通 (回収率：42.0%) 活動団体：11 通/18 通 (回収率：72.2%)

表 2-3-2 アンケート調査の調査内容

対象	項目 ※市民、団体で同様の項目	設問	設問の目的
市民	(1) 行田市全体の景観 ※	・現在の市全体の景観への評価 (5 段階評価) ・市内の主な景観要素ごとの評価 (5 段階評価) ・気になる、問題と感ずる景観	・現状の景観に対する評価・課題の把握 ・景観まちづくりの目標・方針、誘導する必要がある景観、実現化方策の検討
	(2) お住まいの地域の景観	・お住まいの地域の景観への評価 (5 段階評価) ・好きな場所や景観 (自由記述) ・気になる、問題と感ずる景観 (自由記述)	・景観まちづくりの目標・方針の設定、重点的に取り組むべきエリア及び実現化方策の検討
	(3) より良い景観をつくるための取組	・景観が良くなることで期待する点	・景観まちづくりの意義、目標・方針の検討
		・お住まいやその周辺の景観をよくするためにご自身が取り組んでいること ・今後、市の景観まちづくりとして注力すべき取組みやルール、エリア	・市民主体の取組の発展性の検討 ・市の景観施策やルールづくり、重点的に取り組むべきエリアの検討
(4) ワークショップへの参加意向	・ワークショップへの参加意向	・ワークショップの開催方法等の検討	
景観活動団体	(1) 行田市全体の景観 ※	・現在の市全体の景観への評価 (5 段階評価) ・市内の主な景観要素ごとの評価 (5 段階評価)	・現状の景観に対する評価・課題の把握 ・景観まちづくりの目標・方針、誘導する必要がある景観、実現化方策の検討
	(2) 団体の活動エリアや周辺の景観 ※	・気になる、問題と感ずる景観	
	(3) 団体の活動	・活動における景観への意識 ・活動内容と景観とのつながりの有無	・活動と景観のつながりの把握 ・実現化方策や体制の検討
		・活動を継続、発展させていく上での課題や必要な支援 ・今後取り組んでいきたいこと	・今後の活動の発展性、実現化方策や体制の検討
(4) ワークショップへの参加意向 ※	・ワークショップへの参加意向	・ワークショップの開催方法等の検討、参加の協力依頼	

2. 結果概要

① 市民

■回答者の属性

・男性が 39.4%、女性が 52.5%の回答が得られ、年齢が高くなるに従い回答が多い傾向にある。

表 2-3-3 回答者の属性について (年齢、性別)

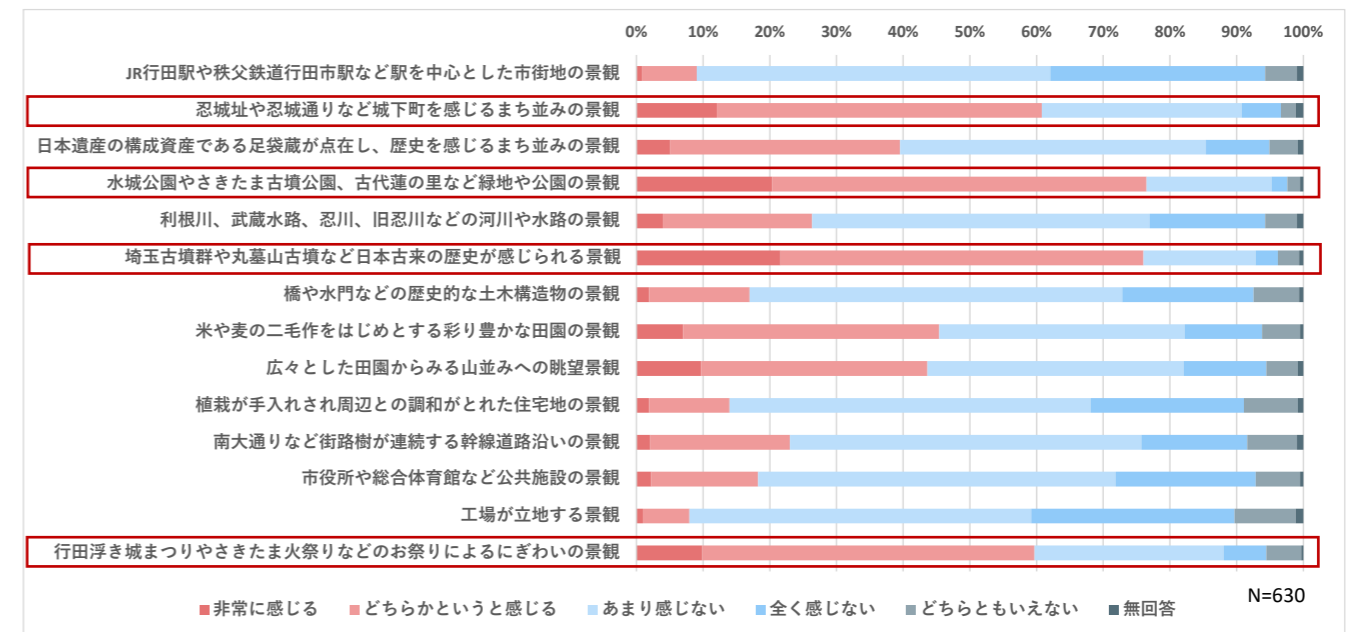
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	無回答	合計	割合
男性	1	17	14	34	47	58	76	1	248	39.4%
女性	1	15	42	44	63	65	95	6	331	52.5%
無回答	0	3	1	4	5	11	20	7	51	8.1%
合計	2	35	57	82	115	134	191	14	630	100%
割合(%)	0.3%	5.6%	9.0%	13.0%	18.3%	21.3%	30.3%	2.2%	100%	

■設問の回答について

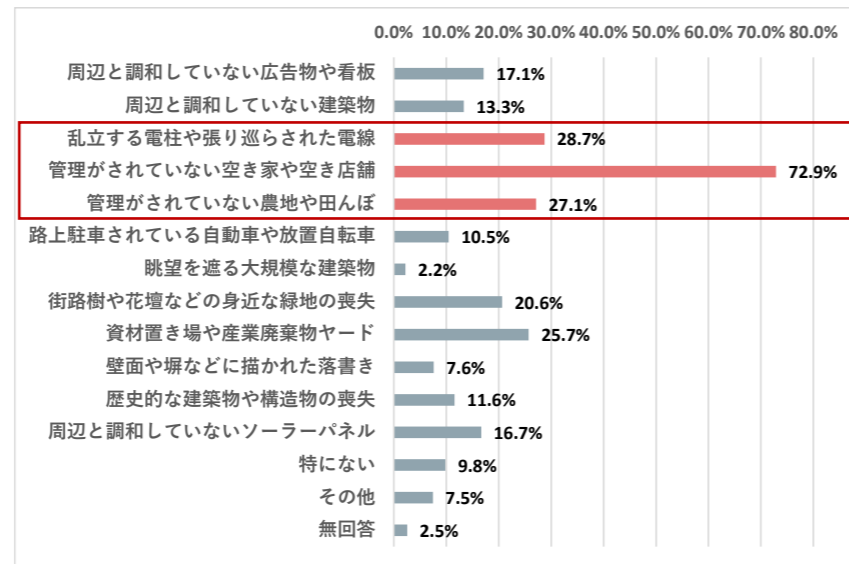
(1) 景観への評価 (行田市、お住まいの地域)

・行田市の景観に対しては、「魅力を感じる (30%)」、「魅力を感じない (55%)」と回答し、居住地の景観に対しては、「魅力を感じる (25%)」、「魅力を感じない (62%)」と回答しており、**全体として景観に魅力を感じている人が少ない**、といえる。

・魅力的な景観は、「**忍城址や忍城通りの城下町を感じるまち並み**」、「**水城公園やさきたま古墳公園等の公園の景観**」、「**埼玉古墳群等の日本古来の歴史を感じる景観**」、「**行田浮き城まつり等のお祭りによる賑わいの景観**」に対して多くの回答があった。



・気になると感じる景観は、「管理がされていない空き家や空き店舗 (72.9%)」、「乱立する電柱や張り巡らされた電線 (28.7%)」への回答が多く見られた。



・好きな場所や景観 (自由記述) として挙げられた上位 10 項目は、水城公園や忍城址周辺といったシビックエリアと田園風景や埼玉古墳群周辺や古代蓮の里といった市街地郊外部に集中していることが分かる。

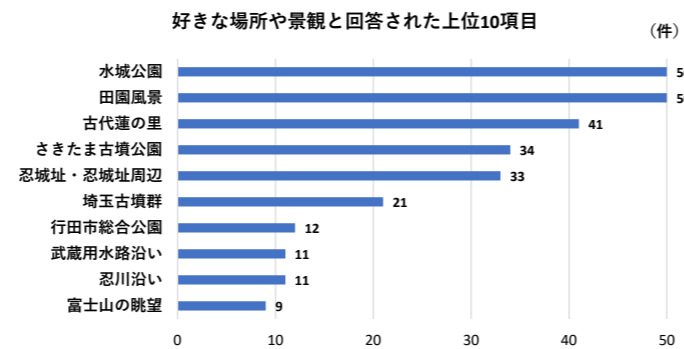
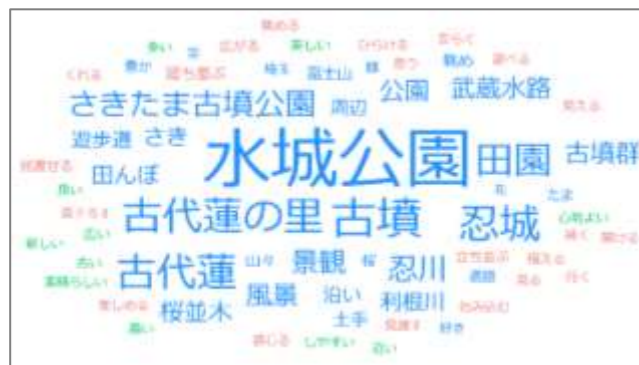
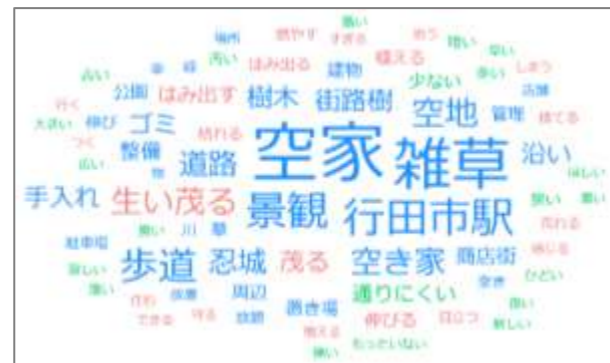


図 2-3-1 魅力的な景観(自由記述)ワードクラウド(※)
<https://textmining1.userlocal.jp/> より作成

※ワードクラウド

回答の単語の出現頻度に合わせて文字の大きさを変えて視覚化する方法。



・気になると感じる問題と景観 (自由記述) をワードクラウドでみると、空き家や雑草、街路樹など管理がされていない景観、JR 行田駅周辺や秩父鉄道行田市駅などの駅周辺に対する意見が多い。

図 2-3-2 問題とを感じる景観 (自由記述) のワードクラウド(※)
<https://textmining1.userlocal.jp/> より作成

(2) より良い景観をつくるための取組

- ・行田市の景観が良くなることで期待することは、「市民の愛着や誇りが醸成される (60.6%)」、「居住者が増える (66.8%)」の回答が多く、誇りや愛着の醸成、移住促進に期待する回答が多く見られた。
- ・景観を良くするために取り組んでいること/取り組みたいことについて、「自宅周りの清掃 (62.4%)」、「庭の手入れ (40.3%)」、「ごみ拾いや花壇整備の活動への参加 (30.5%)」の回答が多く、身近な景観づくりへの高い意識が見られる。
- ・重点的に景観形成を進めるエリアとして、「水城公園やさきたま古墳公園」と「忍城址周辺」は、市民からの評価も高く、今後も重点的に景観まちづくりを進めていくべきエリアとして評価されている。

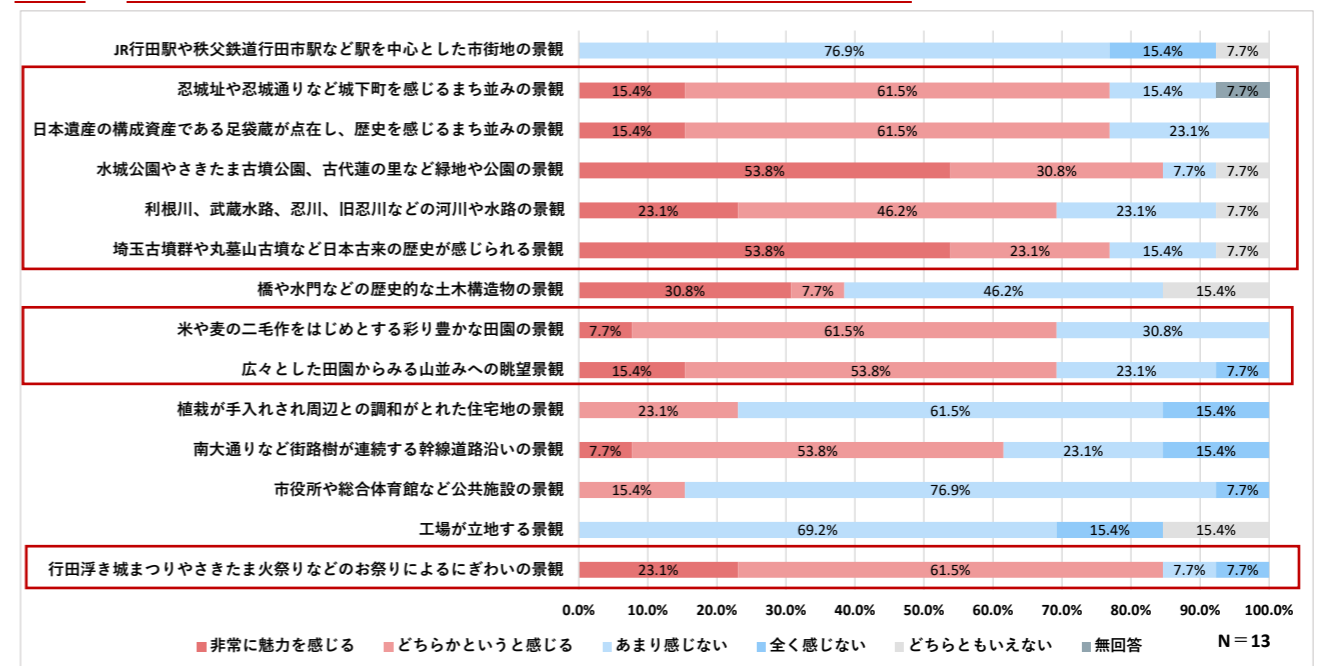
・JR 行田駅や秩父鉄道行田市駅周辺は、問題とを感じる景観として意見が多いため、今後、重点的に景観まちづくりを進めていくべきエリアと考えられる。

② 景観活動団体

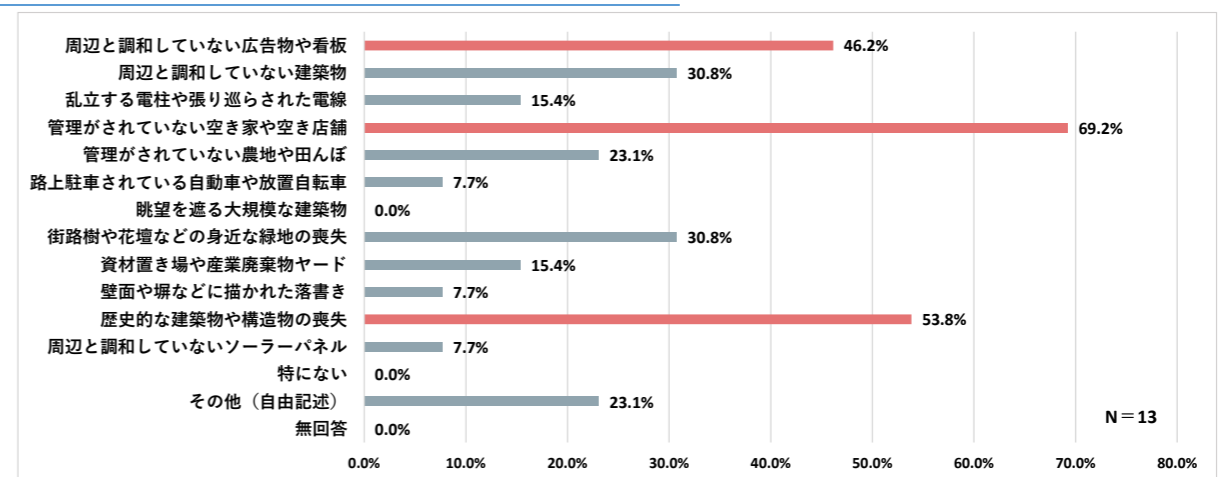
■設問の回答

(1) 景観への評価 (行田市、活動する地域)

- ・行田市の景観に対しては、「魅力を感じる (53%)」、「魅力を感じない (39%)」と回答し、市民アンケートの結果と比較すると行田市の景観を魅力的に感じている回答が多い。
- ・魅力的な景観は、「水城公園やさきたま古墳公園等の公園の景観」、「行田浮き城まつり等のお祭りによる賑わいの景観」など市民からの評価が高い景観のみでなく、「足袋蔵が点在し、歴史を感じるまち並みの景観」、「彩り豊かな田園景観」や「田園から見る山並みへの眺望景観」に対して多くの回答があった。



・問題とを感じる事項について、市民アンケートの結果と比較して「周辺と調和していない広告物や看板 (46.2%)」、「歴史的な建築物や構造物の喪失 (53.8%)」の割合が多い。



(2) 団体の活動

- ・活動で景観を意識する機会として、「常に、度々意識して活動している (77%)」、活動と景観とのつながりについて「非常に～どちらかというつながりがある (70%)」と景観に対する高い意識が見られる。
- ・活動上の課題として、メンバーの高齢化や後継者不足が多く挙げられたが、団体として今後取り組みたいことの具体例が多く寄せられた。

参考 アンケート集計結果

③ 市民アンケート

■回答者の属性

- ・有効回答数は 630 部/1,500 部 (42.0%)
- ・男性が 39.4%、女性が 52.5%
- ・年齢が高齢になるに従い回答が多くなる。10代は極端に少ない。

表 地域区分別の回収数

No.	地域区分	回収数	No.	地域区分	回収数
1	忍	45	9	荒木	25
2	行田	33	10	須加	9
3	佐間	58	11	北河原	7
4	持田	101	12	埼玉	46
5	星河	71	13	太田	48
6	長野	73	14	太井	49
7	星宮	13	15	南河原	20
8	下忍	14		無回答	18
合計				630	



図 回答者の居住区分

表 性別・年代別の回収数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	無回答	合計	割合
男性	1	17	14	34	47	58	76	1	248	39.4%
女性	1	15	42	44	63	65	95	6	331	52.5%
無回答	0	3	1	4	5	11	20	7	51	8.1%
合計	2	35	57	82	115	134	191	14	630	100%
割合(%)	0.3%	5.6%	9.0%	13.0%	18.3%	21.3%	30.3%	2.2%	100%	

■現在の行田市の景観について

問1 現在の行田市全体の景観についてどのような印象をお持ちですか（当てはまるもの1つに○）

・28.4%が行田市の景観に魅力を感じる（「非常に魅力を感じる 2.7%」と「どちらかという魅力を感じる 25.7%」）と回答している一方で、56%が魅力を感じない（「あまり魅力を感じない 40.6%」と「魅力を感じない 15.4%」）と回答している。

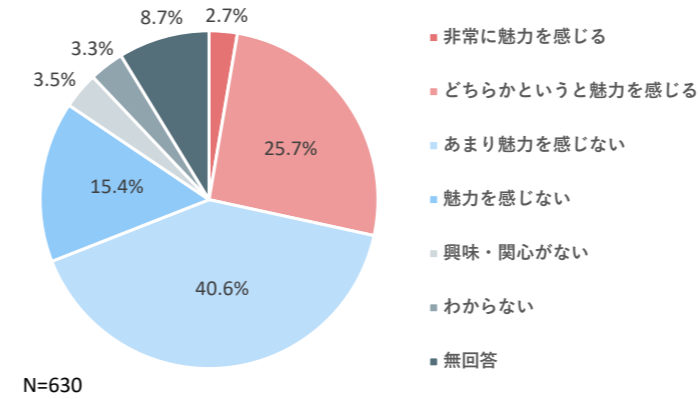


図 1-1 問1の集計結果

- ・埼玉の居住者は市の景観について非常に魅力を感じると回答した割合が多い
- ・星宮・須加は市の景観について魅力を感じる人の割合が少ない。
- ・10代（N=2）を除き、どの年代においても20%～40%は魅力的と回答しており、特に20代において魅力を感じると回答した割合が多く見られる。

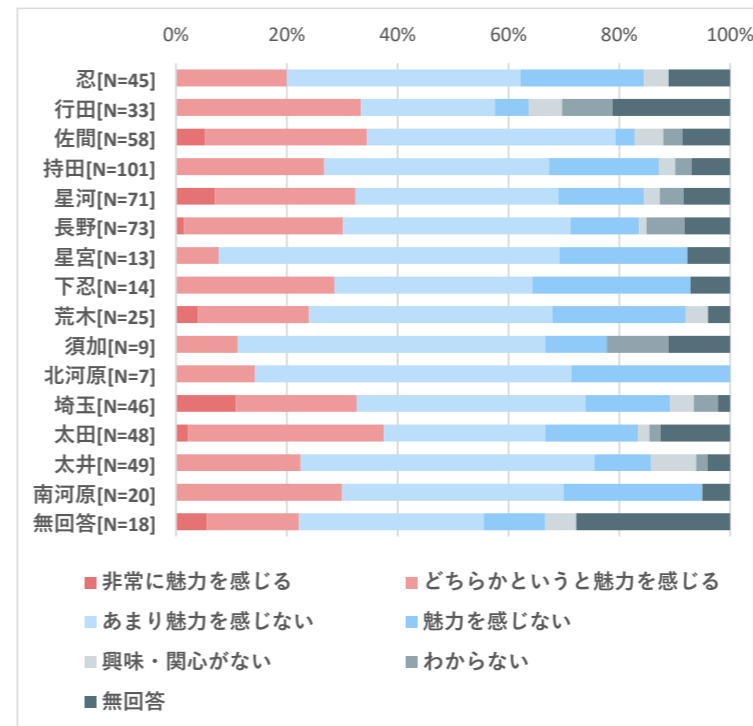


図 1-2 問1の集計結果（居住区分別）

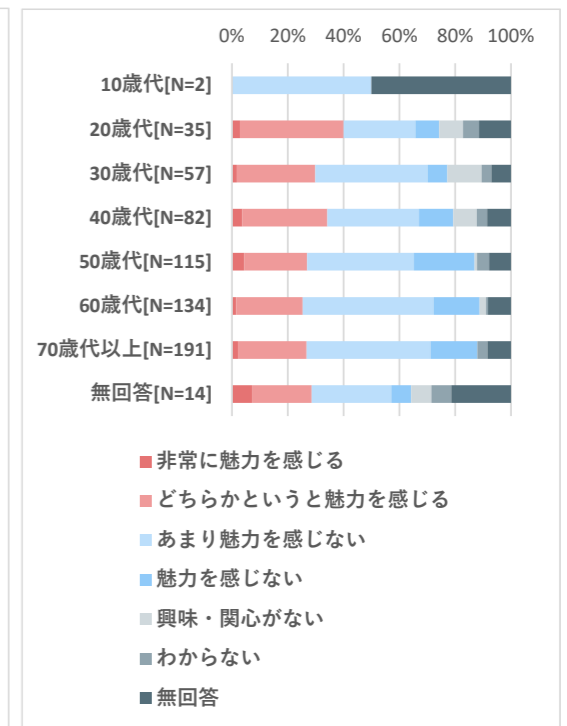


図 1-3 問1の集計結果（年齢別）

問2 市内の景観についてのどのくらい魅力を感じますか（設問ごと1～5のうち1つを選択）

- ・特に、「忍城址や忍城通りなど城下町を感じるまち並み」や「水城公園やさきたま古墳公園などの公園」、「古墳群等の日本古来の歴史」、「お祭りによる賑わいの景観」を魅力と感じている回答が約60%と多くみられた。
- ・一方で、「JR行田駅や秩父鉄道行田市駅を中心とした市街地の景観」や「橋や水門などの土木構造物」、「住宅地の景観」、「工場が立地する地域の景観」に対しては魅力を感じないという意見が多くみられた。

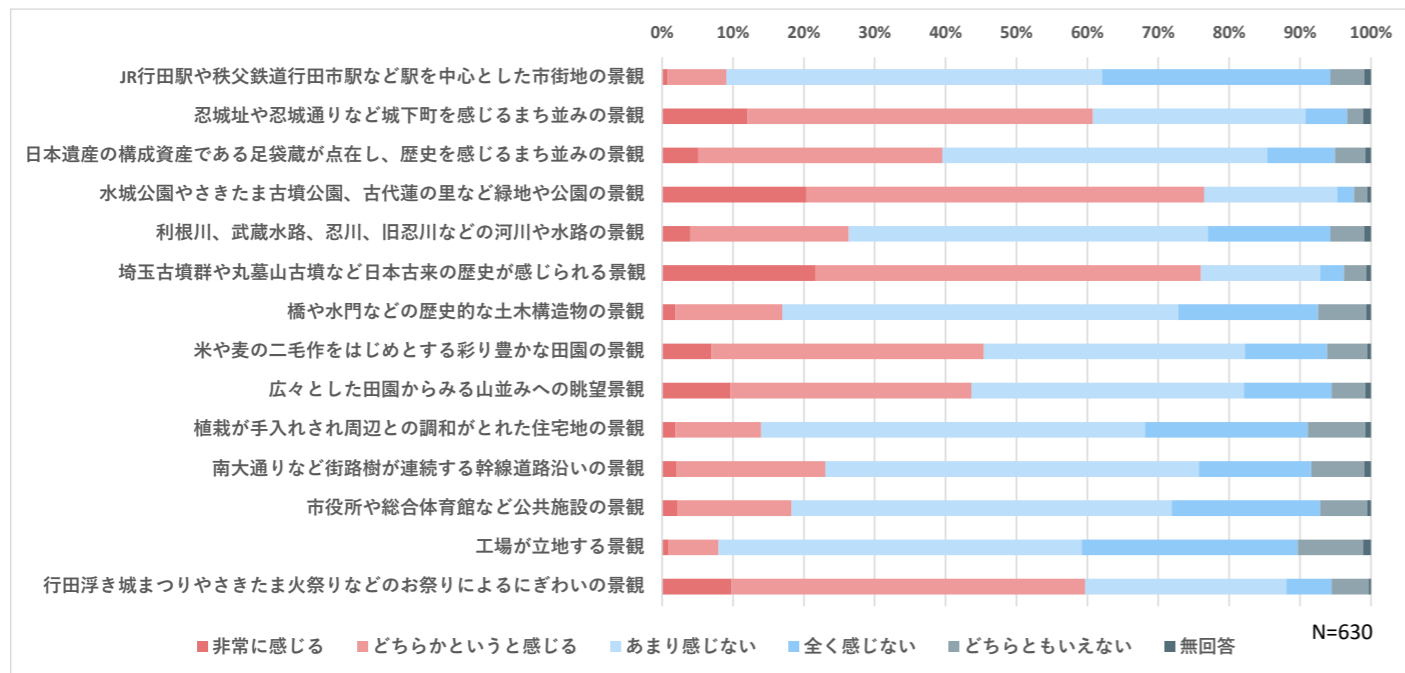


図 2-1 問2の集計結果

「忍城址や忍城通りなど城下町を感じるまち並みの景観」に関するクロス分析（左図）

- ・20代や30代の比較的若い世代からの評価が得られている。

「水城公園やさきたま古墳公園、古代蓮の里など緑地や公園の景観」に関するクロス分析（右図）

- ・各世代から高い評価が見られる。

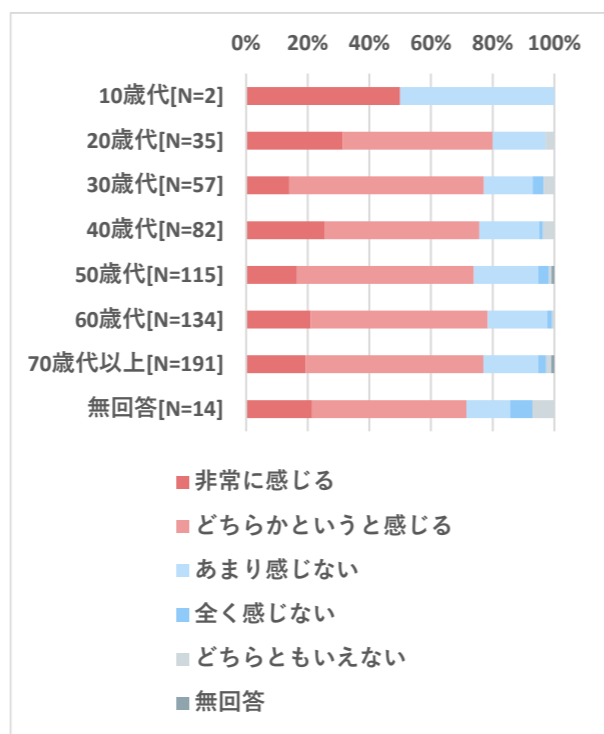
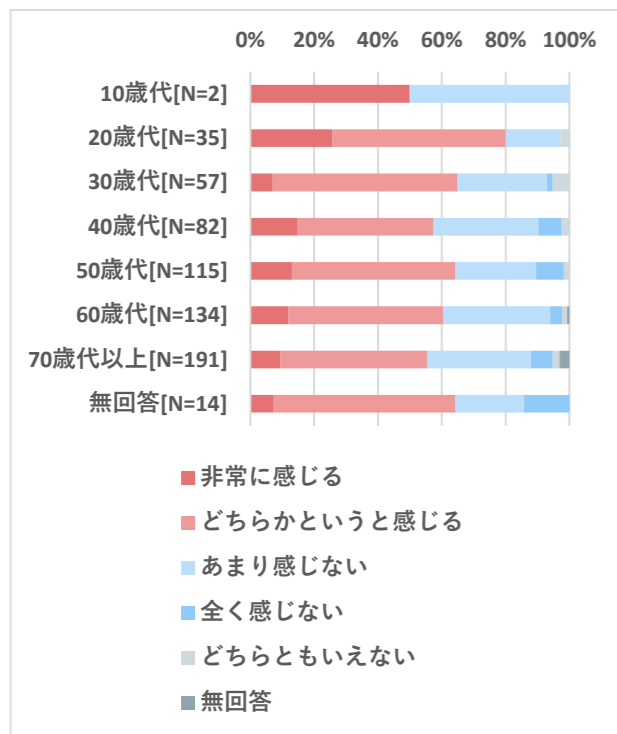


図 2-2 問2「忍城址…」の集計結果 (年代別)

図 2-3 問2「水城公園…」の集計結果 (年代別)

「埼玉古墳群や丸墓山古墳など日本古来の歴史が感じられる景観」に関するクロス分析（左図）

- ・各世代から高い評価が見られる。

「行田浮き城まつりやさきたま火祭りなどのお祭りによるにぎわいの景観」に関するクロス分析（左図）

- ・特に20代の若い世代からの評価が高く見られる。

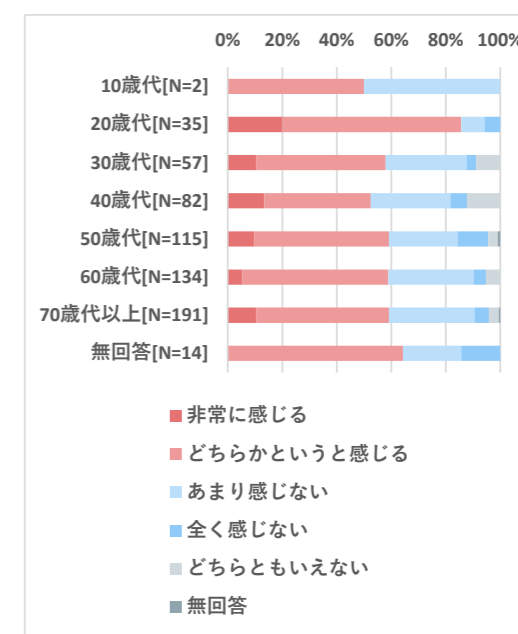
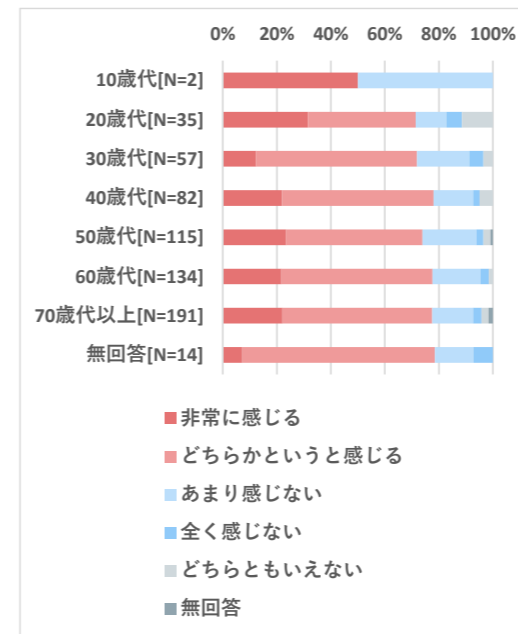


図 2-4 問2「埼玉古墳群…」の集計結果 (年代別)

図 2-5 問2「行田浮き城…」の集計結果 (年代別)

問3 市内の景観で気になる・問題があると感じることは何ですか（当てはまるもの3つに○）

- ・「管理がされていない空き家や空き店舗(72.9%)」を問題と捉える回答が多く、続いて、「乱立する電柱や張り巡らされた電線(28.7%)」、「管理がされていない農地や田んぼ(27.1%)」について問題と捉える回答が見られた。
- ・一方で、「周辺と調和していない広告物(17.1%)」や「周辺と調和していない建築物(13.3%)」を問題と捉える回答は比較的少なかった。

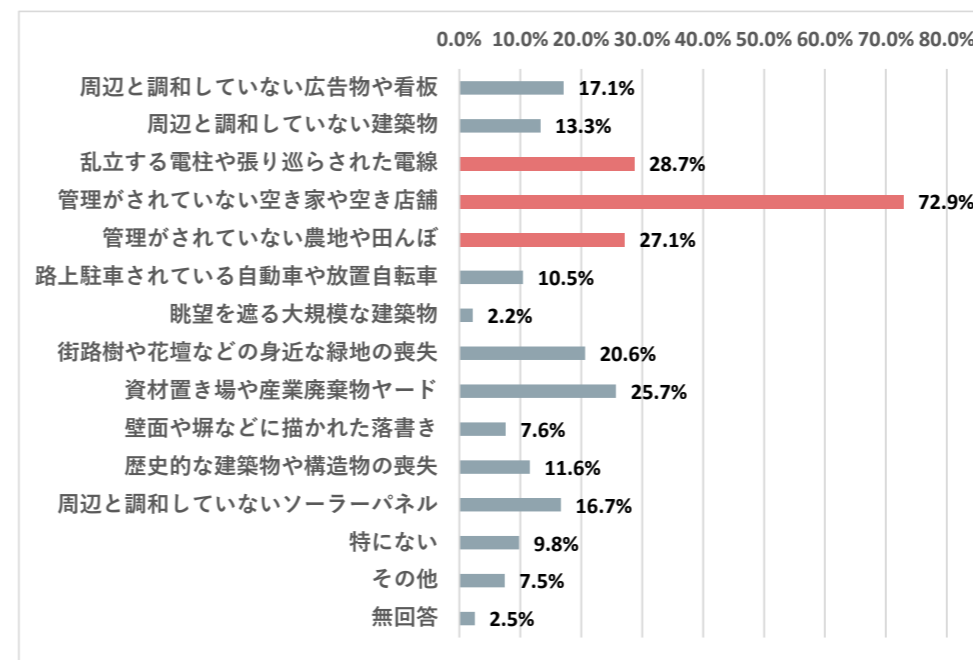


図 3-1 問3の集計結果

・空き家空き店舗…どの地域も 20%前後と高い割合であり、突出している地域は見られない

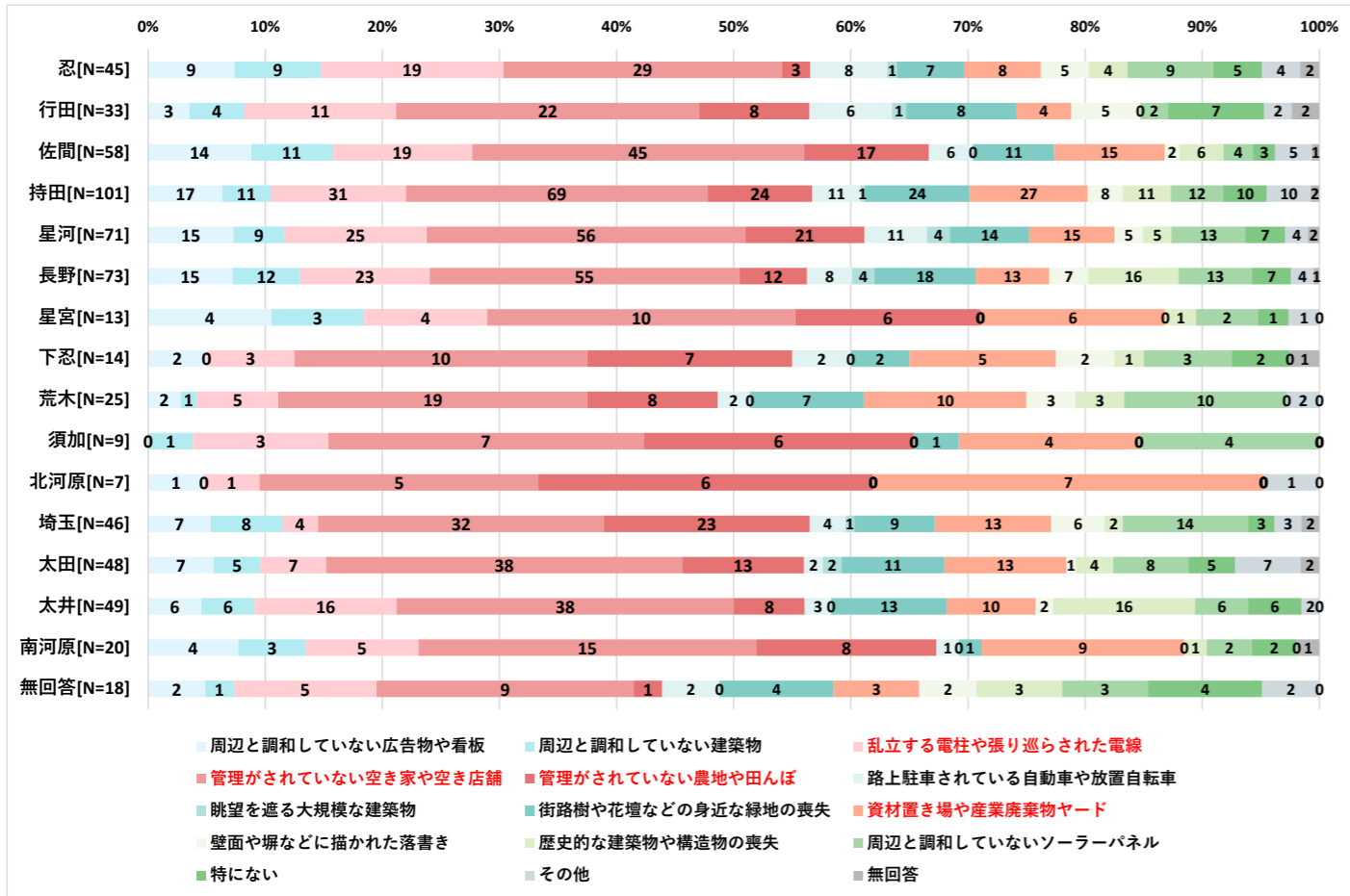


図 3-2 問 3 の集計結果 (居住地別)

■現在のお住まいの地域の景観について

問 4 お住まいの地域の景観についてどのような印象をお持ちですか (当てはまるもの 1 つに○)

・お住まいの地域の景観について、24.6%が魅力を感じる(「非常に魅力を感じる 3%」と「どちらかという魅力を感じる 21.6%))と回答した一方で、62.4%が魅力を感じない(「あまり魅力を感じない 39.7%」と「魅力を感じない 22.7%))と回答している。

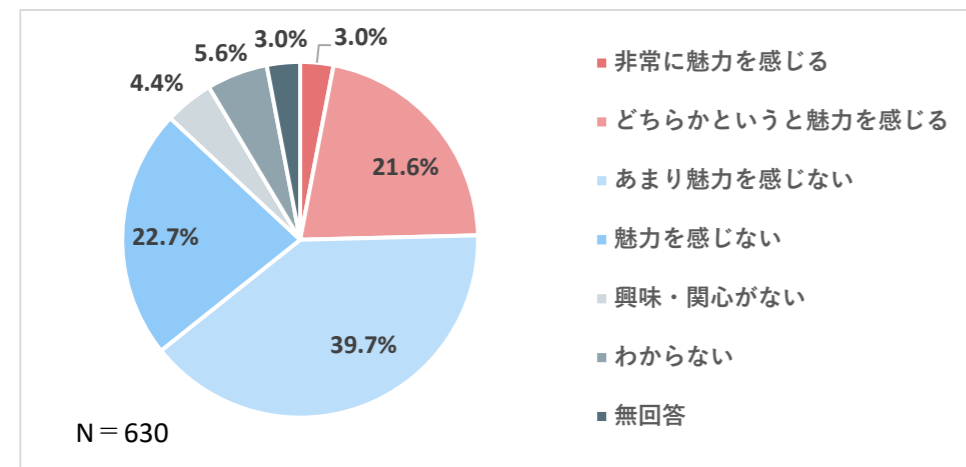


図 4-1 問 4 の集計結果

・「問 1 現在の行田市全体の景観についてどのような印象をお持ちですか」において「魅力を感じる(28.4%)」と比較すると、行田、星宮、須加、埼玉において市全域の評価より魅力的に感じると回答した割合が多く見られる。

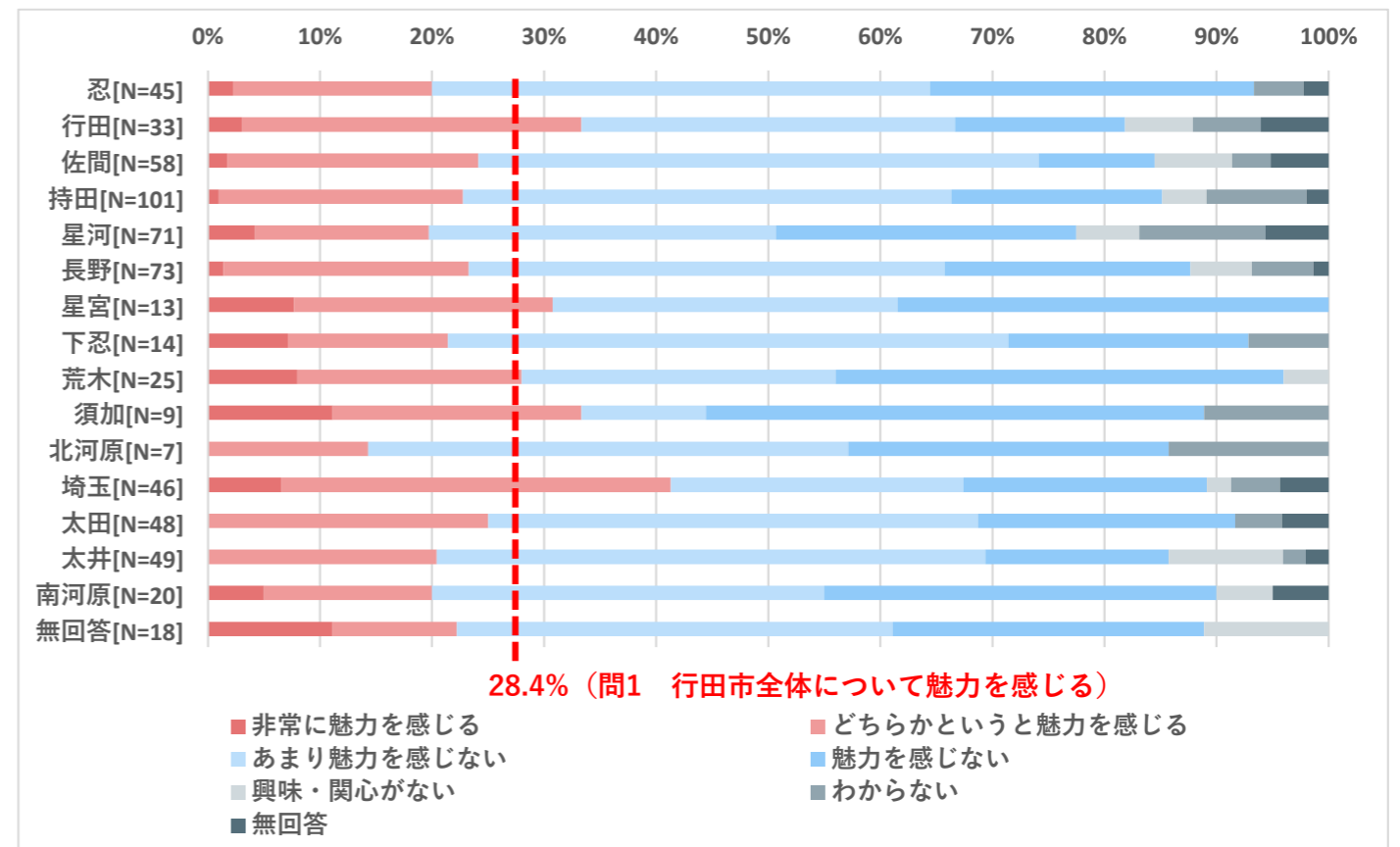


図 4-2 問 4 の集計結果 (居住地)

・20代や30代の若い世代において、お住まいの地域周辺の景観に対して魅力的に感じると回答する方の割合が多い。

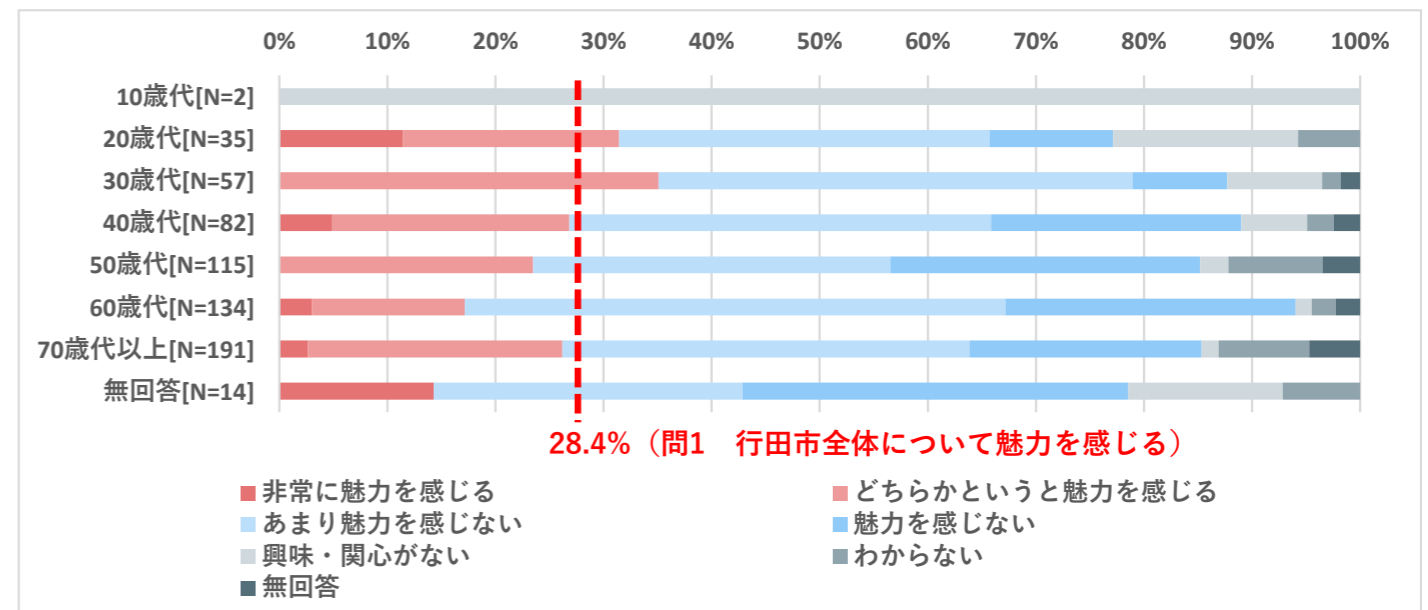
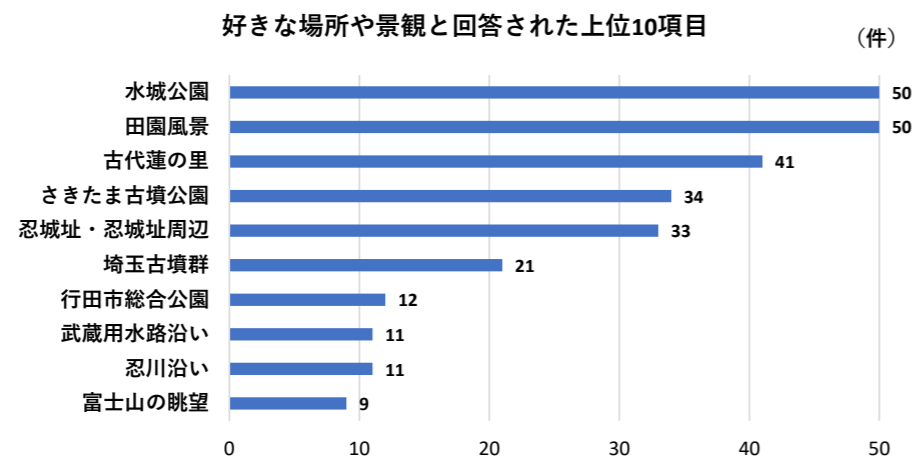


図 4-3 問 4 の集計結果 (年代)

問5 お住まいの地域において、①好きな場所や景観、②気になる・問題と感ずる景観を教えてください。
(自由記述)

「①好きな場所や景観」

- ・好きな場所や景観については下記の自由記述の回答が得られた。
- ・自由記述を分析すると、好きな場所や景観として挙げられた上位10項目は、水城公園や忍城址周辺といったシビックエリアと田園風景や埼玉古墳群周辺、古代蓮の里といった市街地郊外部に集中していることが分かる。



■自由記述

形態	中分類	好きな場所や景観の一例
眺望 眺め	山並み	荒川土手からの山々の風景/冬田園の彼方から見える富士山/利根川の土手から見る群馬の山並み/赤城山/総合体育館から見る山並み
	市内の風景	丸墓山の頂上からの眺め/古代蓮の塔からの眺め/利根川の土手から見る風景/農村地の開けた風景
面的 軸的	通り	持田4丁目内の大通り/国道17号線の南大通り/銀行が立ち並ぶ通り
	歴史	忍城址周辺/足袋蔵
	遊歩道 水路沿い	三井地区の桜/忍川沿いの桜並木/武蔵水路の桜並木/緑町の土手/石田堤の桜/巢路沿いの緑道/利根川サイクリング道路/行田市駅北側の桜並木
	田園	秋の稲穂/夏の緑色の稲
点的	市街地	あらまちアーケード周辺/行田市駅付近
	公園	水城公園/古代蓮の里/さきたま古墳公園/見沼公園/行田市総合公園/押上町公園/城西公園
	古墳	埼玉古墳群/丸墓山/地藏塚古墳
	神社・寺院	勝呂神社/諏訪神社/行田八幡神社/蓮華寺/遍照院
その他	建築物・工作物	忍城址/総合体育館/利根大堤/みらい中央公民館/行田市立図書館/JR行田駅/SL鉄道/時計台
	イベント	花手水/田んぼアート/忍城址のライトアップ

「②気になる・問題と感ずる景観」

・気になる・問題と感ずる景観については下記の自由記述の回答が得られた。

■自由記述

○市内・お住まいの地域周辺で気になる・問題と感ずる景観 (太字が多く見られた意見)

〈道路環境〉

夜中でも明るい外灯/道路に落ちて**いるゴミ**や**たばこの吸い殻**/歩道の**雑草**/忍城周辺の電線が邪魔/街路樹の根による歩道のデコボコ/**伸びすぎた街路樹**により見通しが悪い/小道の木が邪魔で忍城が見えない/鳥やペットのフンが汚い/街灯が少ない

〈商店街〉

シャッターを閉めた新町通り/行田市駅前の商店街が**活気**ない

〈JR行田駅周辺〉

JR行田駅の**周**りの**活気**がない/駐車場が多い

〈秩父鉄道行田市駅周辺〉

駅舎が**古**い/**活気**がない/駅前に葬儀所があること/駅のトイレが汚い/駅の階段がきたない/夜暗い

〈公園・緑地〉

使えない遊具が多く放置されている/水城公園内の空き缶のポイ捨て等、マナーの悪さ/子供が遊べる公園が少ない/総合公園の周りの樹木の手入れが不十分

〈河川・水路〉

忍川の**ゴミ**と**雑草**/臭い/玉野用水の堰から秩父鉄道までの土手の**雑草**/武蔵水路側道の**桜の木**が枯れている

〈広告物〉

政治家の立看板やポスターが多い/さきたま古墳公園近くの「ゆもと」の黄色い外壁色

〈公共施設〉

市役所が**古**い/橋や水路などが単なる土木工事の結果という印象/公民館が古

〈シビックエリア〉

舗装が城下町らしく統一されていない/忍城周辺は希望の光のようなイベントを増やし観光地化が必要

〈ソーラーパネル〉

高いソーラーパネルが設置され、環境が変わってしまった/ソーラーパネルによる景観破壊

〈まち並み全般〉

統一性がない/**街中**が**寂**しく**感**じ、寂れた感じがする/歴史建造物の近くに建てられた電波塔のある景観

〈古代蓮の里〉

古代蓮タワーが違和感/古代蓮の雑草

〈田園〉

田園が荒れている/トラクターが道路に巻き散らかした土/焼き畑の匂い

〈街歩き・ウォーカブル・商業店舗〉

歴史的な物が多数あるのに街歩きのコースが少ない/休憩できるスポット、椅子がない/ひと休みするような飲食店が少ない/個性のあるお店がたくさん増えてほしい

〈その他〉

個人宅の植木が伸びすぎている/ゴミ置き場シートでかぶせるだけ/佐間天神社裏を早く直してほしい

■今後、行田市においてより良い景観をつくるための取組について

問6 本市の景観がより良くなることで期待することは何ですか（当てはまるもの3つに○）

- ・景観が良くなることで期待する点として、「市民の愛着や誇りが醸成される」、「居住者が増える」、「働く人が増える」、「日本人観光客が増える」、「外国人観光客が増える」ことの回答が多く得られた。
- ・また、自由記述では、「商業店舗の増加」や「市民の景観に対する意識向上」を期待する意見がみられた。

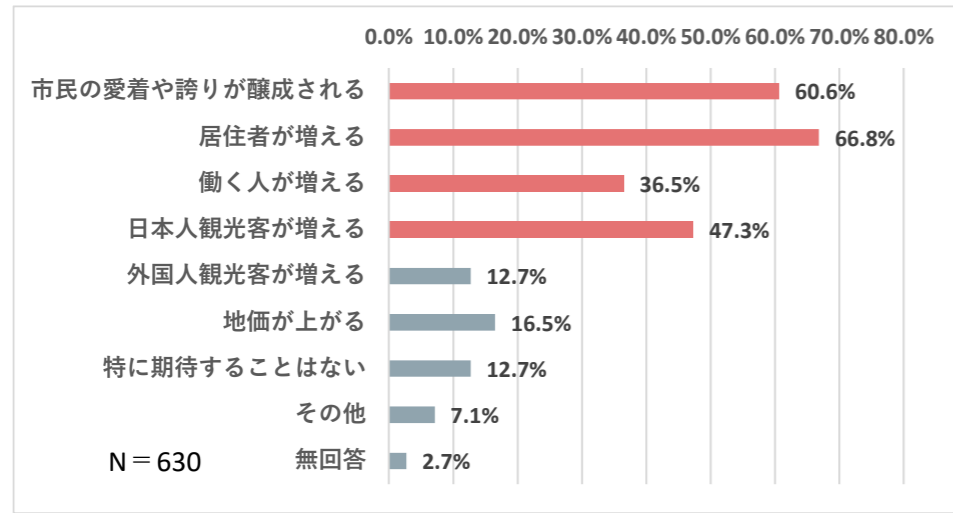


図6-1 問6の集計結果

問7 お住まいやその周辺の景観や環境を良くするために取り組んでいること、又は、今後取り組みたいことは何ですか（当てはまるもの全てに○）

- ・良好な景観形成のために「自宅周りの清掃」や「庭の手入れ」、「ごみ拾いや花壇整備の活動への参加」を行っているという意見が多くみられた

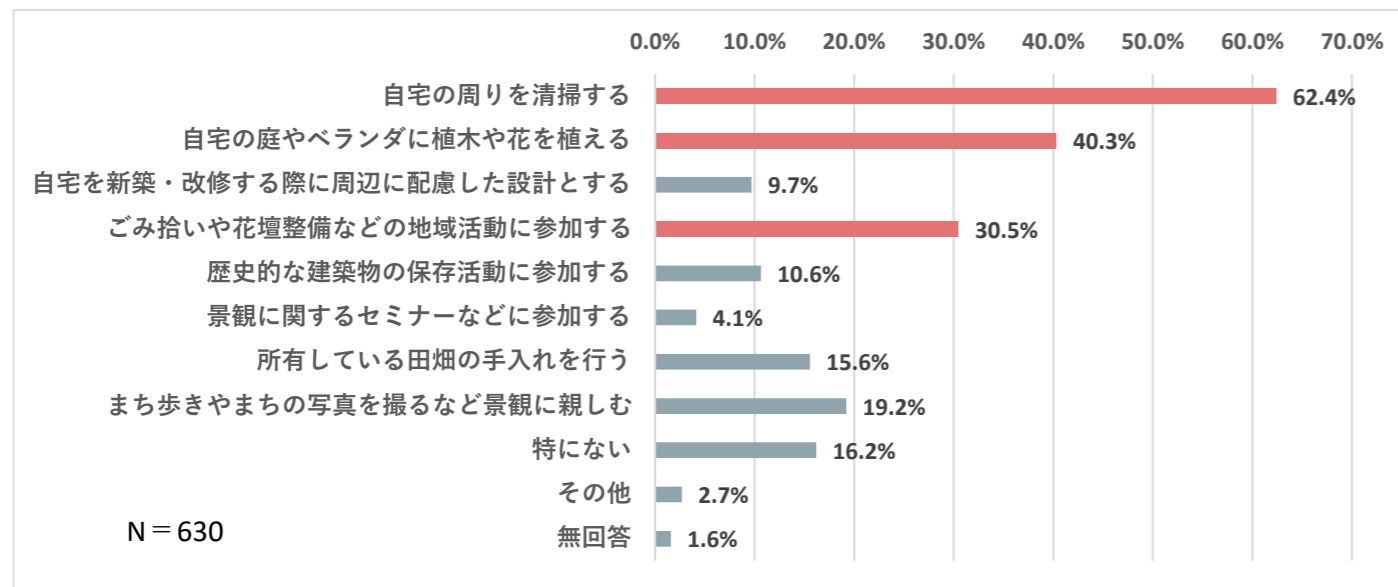


図7-1 問7の集計結果

- ・どの年代においても自宅の周りの清掃を実施している回答が多く見られた。

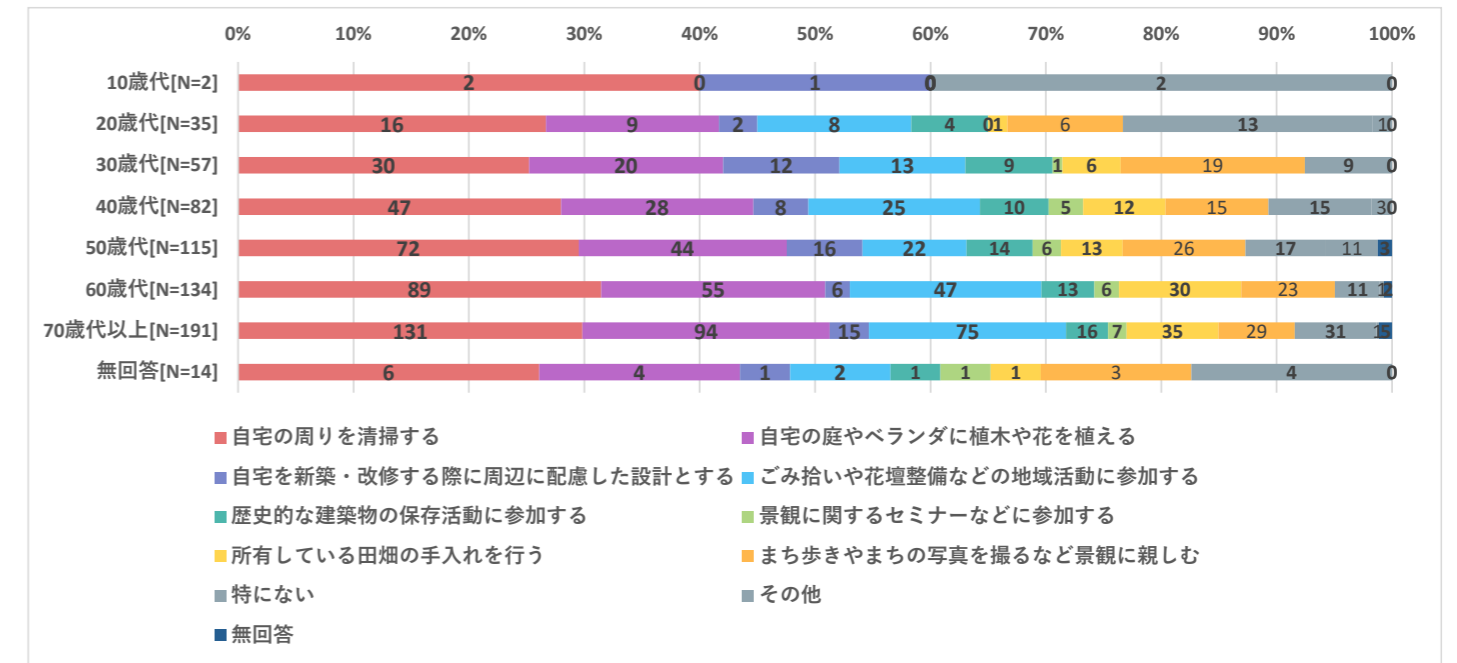


図7-2 問7の集計結果（年代）

問8 今後、本市の景観まちづくりとして注力すべきことは何ですか（当てはまるもの3つに○）

- ・今後、景観まちづくりとして注力すべき事項として「水辺環境の整備・保全(43.5%)」、「重要な樹木の保全・活用(40.5%)」、「古墳などの歴史資源の保全・活用(41.6%)」、「空き家・空き店舗の適正な管理や有効活用(52.5%)」を求める意見が多くみられた。

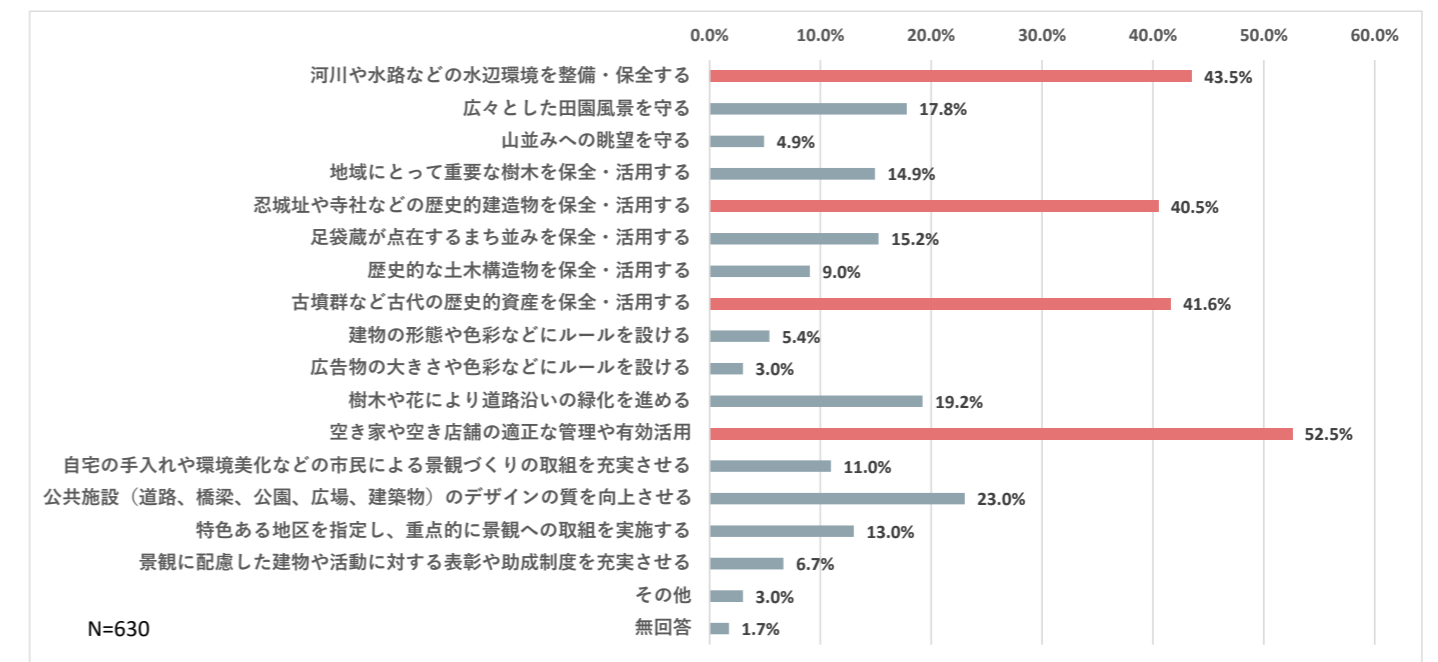


図8-1 問8の集計結果

問9 本市においてより良い景観をつくるために必要なルールは何ですか（当てはまるもの3つに○）

- ・必要なルールとして、「資材置き場や産業廃棄物ヤード」、「歴史的な建築物や構造物の保存」、「空き家や空き店舗の管理」に関するルールが必要という意見が多くみられた。
- ・自由記述においては、除草等の環境整備に関するルールやソーラーパネル等の立地に関するルールを求める意見がみられた。

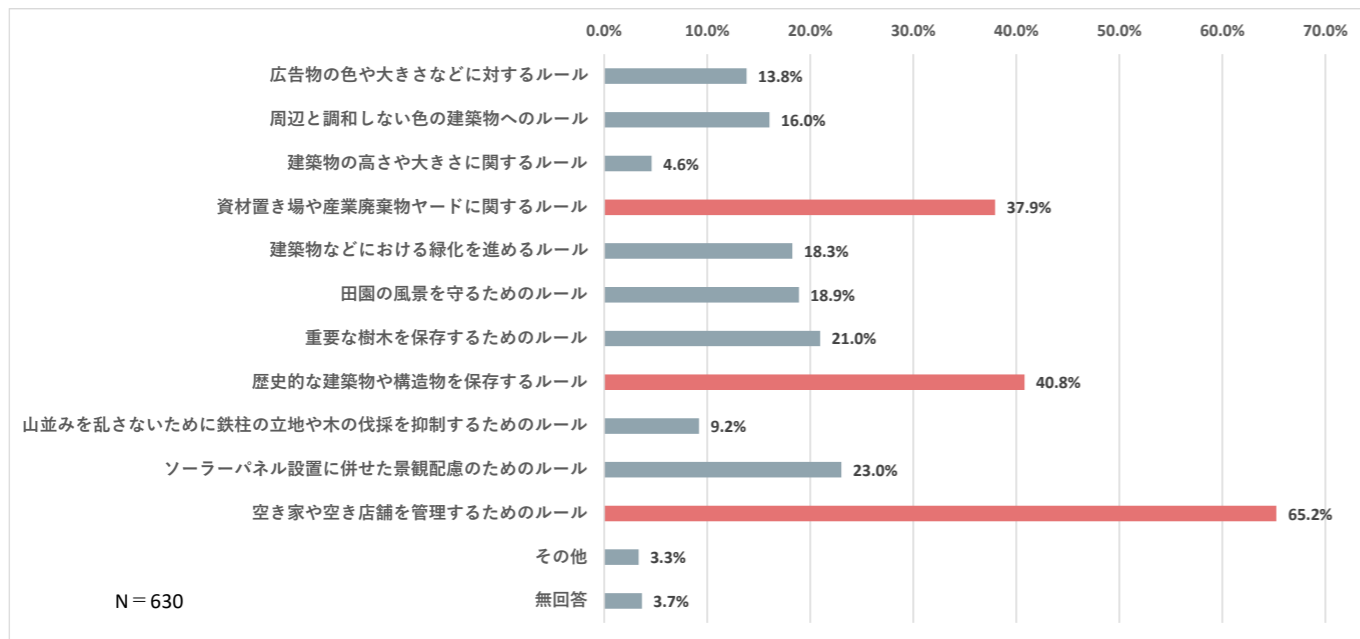


図 9-1 問9の集計結果

問10 今後、重点的に景観まちづくりを進める必要がある地域はどこですか（当てはまるもの3つに○）

- ・重点的に景観まちづくりを進めるべき地域として、65.2%が「秩父鉄道行田市駅と商店街」と回答し、次いで約30%が「JR行田駅周辺」や「足袋蔵が立地する本町通りや新町通り」、「忍城址周辺」と回答し、市内の中心部において重点的な景観まちづくりの推進を求める意見が多くみられた。

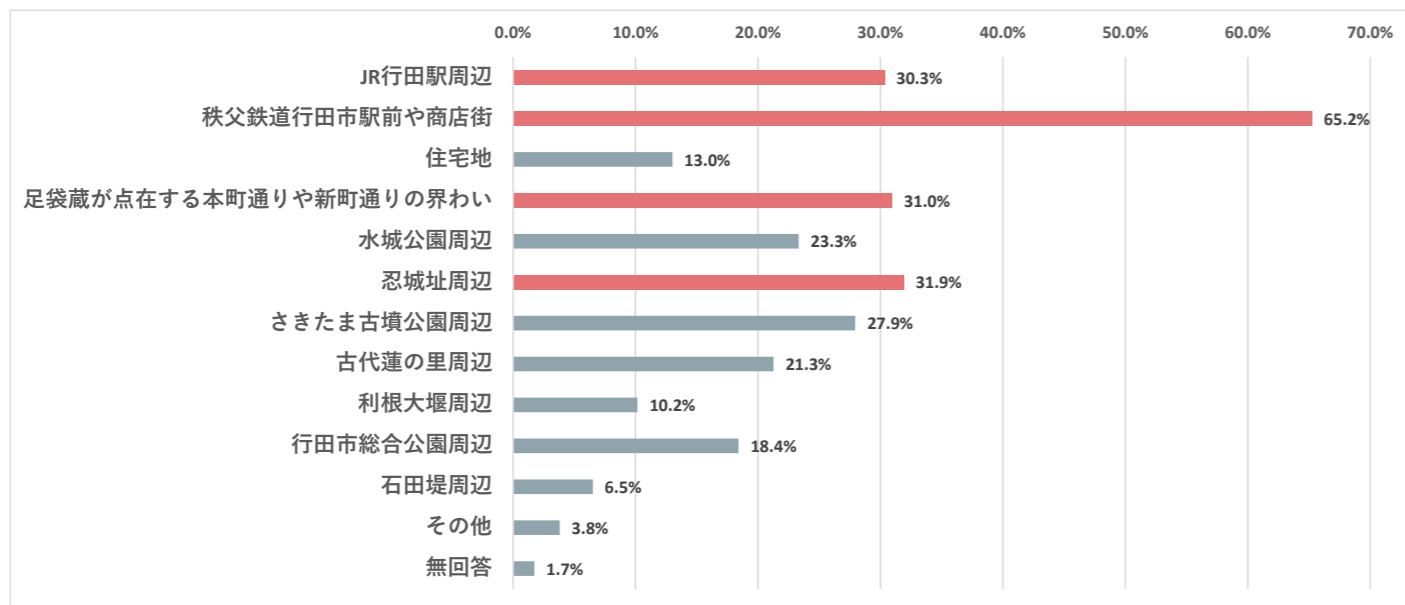


図 10-1 問10の集計結果

■行田市の景観を考えるワークショップへの参加意向について

問11 ワークショップへの参加意向として当てはまるものはありますか（当てはまるもの1つに○）

- ・ワークショップへの参加意向として、約30%から参加の意向が確認され、約46%より興味はあるが参加は難しい、約23%より参加は難しいという回答を得た。

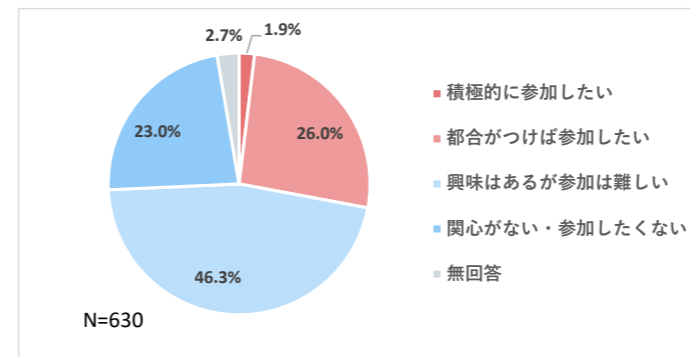


図 11-1 問11の集計結果

■行田市の景観まちづくり全般について

問12 本市の景観まちづくりについてご意見がありましたら教えてください（自由記述）

■自由記述

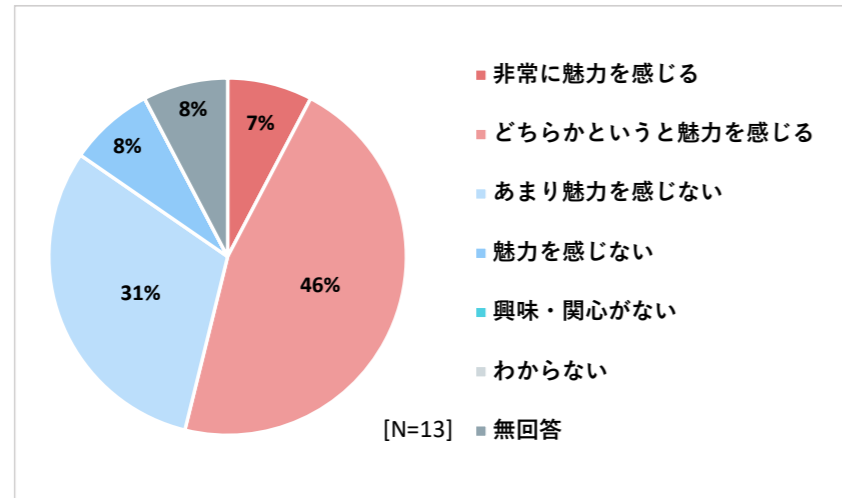
項目	主な意見
JR 行田駅	人々が集える場所を作ってほしい／殺風景／駐車場ばかり／賑わいがいい／冬のイルミネーションが必要／飲食店や土産屋、コンビニが必要／花壇がきれい
秩父鉄道行田市駅	外観が廃れている／階段が急／一体的に再開発してほしい
歩道環境	雑草が多い／自宅から古墳にかけて歩道や自転車道の整備がされていないため不安／グリーンアリーナ前の歩道が草まみれ／歩道が狭い／忍城周辺や古墳はとても歩きやすい
さきたま古墳公園	街灯が切れている／植栽の手入れがされておらず見栄えが良くない／遊具が必要
水城公園	雑草対策／木製丸太が朽ち果てている
忍城址周辺	忍城周辺の景観はすばらしく他県の人々に紹介してほしい
歴史	歴史的に良い物が沢山あるのに活かされていない／国庫補助金などを積極的に使い、歴史的な施設を上手く活用してほしい／日本遺産が再審査になったため足袋蔵やその景観に力を注いでほしい／城下町らしい統一された景観が望ましい
商業店舗や商店街	大型店の導入／飲食業を増やす／市街地にメインの商店街がなく、人の流れができない／新町商店街の活性化／アンテナショップ（商工会館）の商品の充実
空き家・空き店舗	空き家や空き店舗の活用や適切な管理／空き家から蛇やハクビシン等の出没／古民家や空き家を若者に安く貸す／空き家を老人の憩いの場にしてほしい
公共施設	市役所の外観が古い／病院が必要
田園	側道の草取りや田畑の手入れ／田園風景はとても素敵なので守られていくべき
河川・水路	川の中のゴミが多い／小崎沼の整備がされていない／忍川と新忍川の桜が枯れているため管理が必要／鮭の遡上を見ることが出来る利根川地下施設をPRすべき
利根大堰周辺	利根大堰周辺はマリンスポーツ需要があるためアウトドアエリアとして若者を呼び込む
ソーラーパネル	適切な設置やキレイに隠すなどの検討／もっと自然に調和させてほしい
活動	新町や本町、八幡町辺りで花手水が見られるのは素晴らしい／花手水 weak やライトアップなどのイベントは他の市の友人からの評判も良い
工業地	工業団地は植栽が少ない
公共交通	観光スポット間の移動が車でないと移動しにくい
その他	まちづくりリーダーの養成／犬のフンの後始末や猫の放し飼いのルール／少子化対策

②景観活動団体アンケート

■現在の行田市の景観について

問1 現在の行田市全体の景観についてどのような印象をお持ちですか（当てはまるもの1つに○）

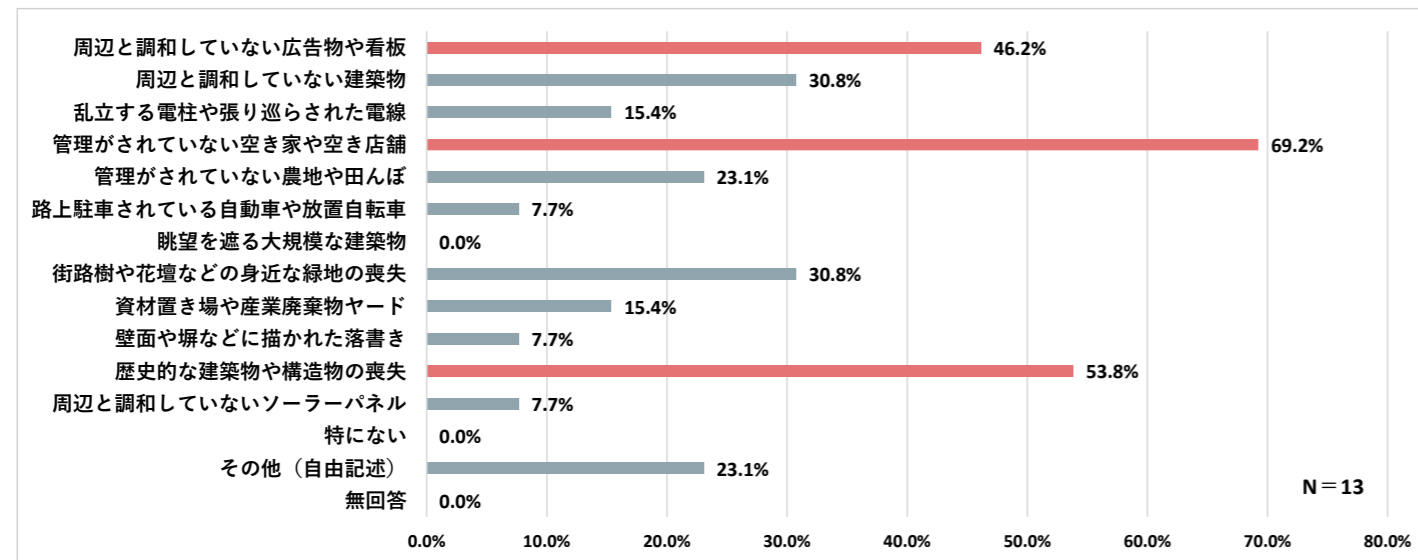
- ・約半数が行田市の景観について魅力的に感じるという回答だった。
- ・一方で約40%が魅力を感じないという回答だった。



問2 貴団体の活動するエリア周辺や市内の景観について特に気になる・問題があると感じることは何ですか。

（当てはまるもの全てに○）

- ・市内の景観について問題とを感じる事項として、特に「管理がされていない空き家や空き店舗」が約70%挙げられ、次いで「周辺と調和していない広告物や看板」、「歴史的な建築物や構造物の喪失」が約50%挙げられた。

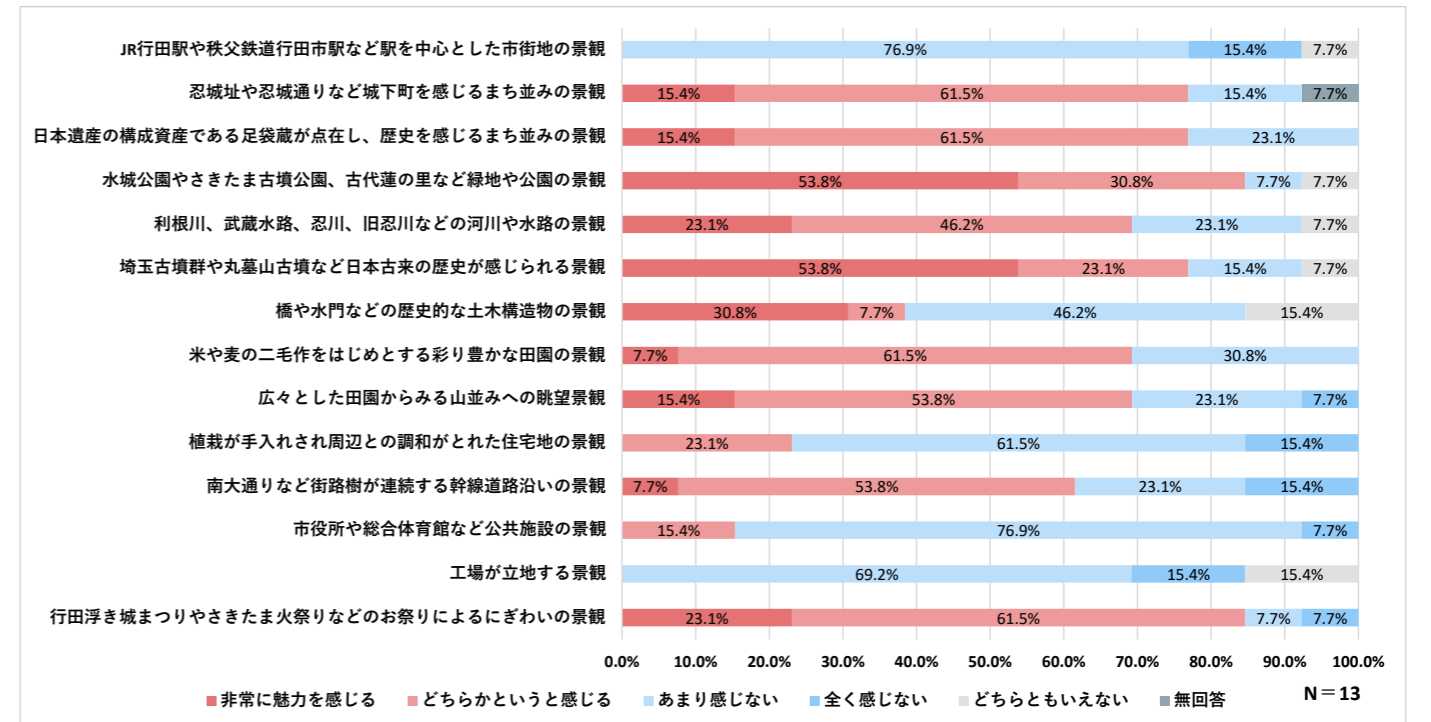


■自由記述

河川に捨てられたゴミ／水辺の喪失／鳥のフン害

問3 市内の景観についてどのくらい魅力を感じますか（設問ごと1~5のうち1つを選択）

- ・特に魅力を感じる景観として、「忍城址等の城下町を感じるまちなみ」や「足袋蔵の点在するまちなみ」、「水城公園等の公園・緑地の景観」、「水路、河川の景観」、「古墳群の景観」、「田園や田園からみる山並みの景観」、「街路樹が連続する幹線道路沿いの景観」、「お祭りなどによる賑わいの景観」が挙げられた。
- ・一方で、「駅周辺のまちなみ」や「住宅地の景観」、「公共施設の景観」、「工業地」の景観は魅力を感じないという回答が多くみられた。

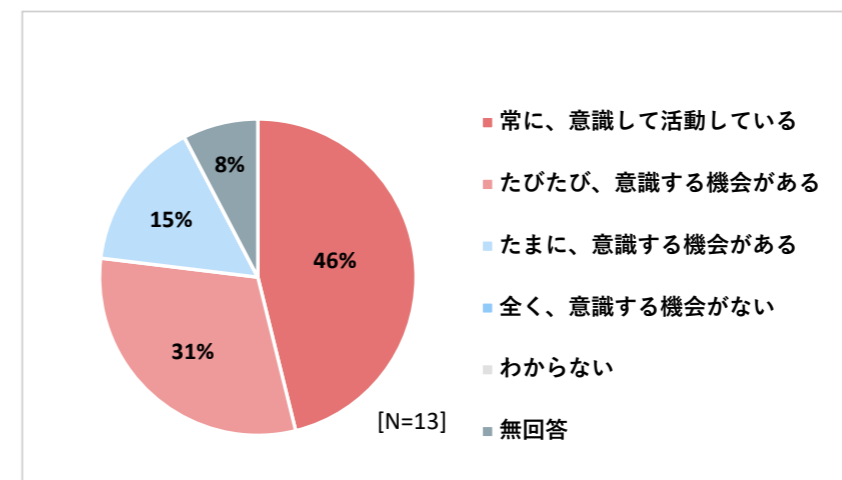


■貴団体の活動について

問4 活動において、景観(まちなみや自然など)を意識する機会がどのくらいありますか

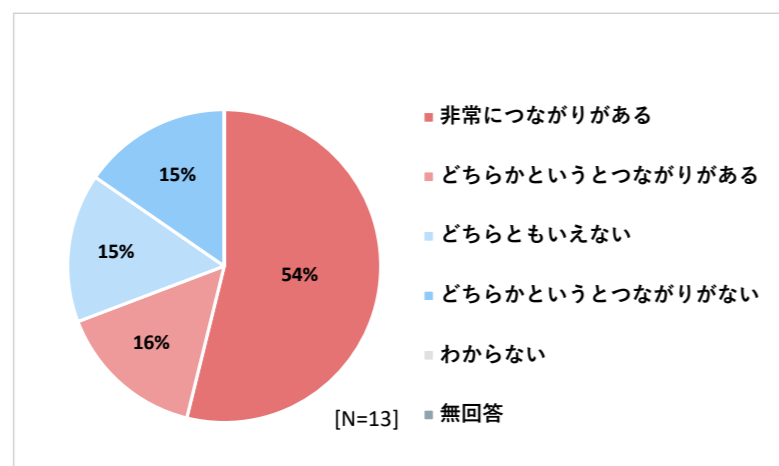
（当てはまるもの1つに○）

- ・回答した団体のうち、約80%が活動において市内の景観を意識する機会があるという回答があった。



問5 貴団体の活動と地域の景観(まち並みや自然など)とのつながりについてどのように感じていますか (当てはまるもの1つに○)

・約50%の団体が団体の活動と景観には非常につながりがあると回答していた。



問6 問5について、どのような活動が地域の景観につながっていると感じていますか (自由記述)

■自由記述

分類	団体名	主な回答
環境	カヌーで川のゴミ掃除	ゴミ拾いと啓蒙活動に繋がっている
保全	古代蓮の里ホテルの会	ホテルの生息域の保全が都市と自然の調和に繋がっている
	行田ナチュラルリストネットワーク	行田の自然調査やパンフレット等の発行、ふるさとの森の手入れを行っている
	忍川の自然に親しむ会	河川に捨てられたゴミの拾い上げ・処分が河川環境の保全に繋がっている
	NPO 法人ふるさと創生クラブ	自然体験のできるビオトープの設置による水辺の体験活動の企画運営
	真名板薬師堂通りクリーンアップ活動	古代蓮の里につながる通過点である通りの雑草刈りや清掃活動
歴史	NPO 法人忠次郎蔵	忠次郎蔵の保全・活用が景観保全と街の活性化に繋がる
文化	NPO 法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク	足袋蔵等の保存・再生・活用
観光	行田おもてなし観光局	観光客への地域の秀でた景観の情報発信
	行田観光ボランティア会	観光ガイドのお客様の反応
商業	行田市商店会連合会	行田浮き城まつりなどの祭りやイベントによる賑わいの景観創出

問7 貴団体が今後、活動を続けたり、発展していく上で課題となっていることや必要な支援はありますか (自由記述)

■自由記述

分類	団体名	主な回答
環境	カヌーで川のゴミ掃除	カヌーの不足

保全	古代蓮の里ホテルの会	ホテルの生育に必要な綺麗な水源、川、湿地帯の確保
	行田ナチュラルリストネットワーク	メンバーの高齢化・後継者不足 (数年後に解散予定)
	忍川の自然に親しむ会	メンバーの高齢化・後継者不足/財源の確保
	NPO 法人ふるさと創生クラブ	メンバーの高齢化・後継者不足
	真名板薬師堂通りクリーンアップ活動	メンバーの高齢化・後継者不足/資材 (花苗、肥料、殺虫剤、除草剤、ゴミ袋等) の不足/沿道へのゴミの投棄が絶えない
歴史文化	NPO 法人忠次郎蔵	後継者の不足
	NPO 法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク	後継者の不足/財源の確保
観光	行田おもてなし観光局	観光客にまちあるきを推奨しているため日頃の景観整備が課題
	行田観光ボランティア会	メンバーの高齢化・後継者不足/社会教育関係団体への周知/当団体の市民へのPR/市教育委員会との連携と教育
商業	行田市商店会連合会	活動メンバーや後継者のノウハウ及びPR情報
NPO 支援	NPO 法人ぎょうだ市民'S ネット	活動メンバー及び後継者の育成

問8 景観づくりやまちづくりの取組で、今後、取り組んでみたいことがあれば教えてください (自由記述)

■自由記述 (団体ごとに整理)

分類	団体名	主な回答
環境	カヌーで川のゴミ掃除	川岸へのフェンス・ベンチの設置は避け、自然のまま保全することが必要
保全	古代蓮の里ホテルの会	より自然な里山の再現や持続可能なビオトープの整備
	行田ナチュラルリストネットワーク	忍川遊歩道マップの編集
	忍川の自然に親しむ会	河川や自然、町の歴史の解説看板を要所に設置
	NPO 法人ふるさと創生クラブ	緑化の推進/市の花の一つである菊を市内の公園等に植栽
	真名板薬師堂通りクリーンアップ活動	道路等里親制度の活発化
	NPO 法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク	景観賞を復活させてほしい
観光	行田おもてなし観光局	八幡通の空店舗の活用/あらまち商店街の整備/忍城の外周部の整備

■行田市の景観を考えるワークショップへの参加意向について

問9 ワークショップへの参加意向として当てはまるものはありますか (当てはまるもの全てに○)

・約半数の団体がワークショップへの参加意向を挙げている。

参加してみたいメンバーがいる	興味があり情報が欲しいメンバーがいる	興味はあるが参加は難しい	興味はない	無回答
4 団体	4 団体	6 団体	0 団体	1 団体